

■ 研究課題名

3 ウイルスを原因とする食品媒介性疾患の制御に関する研究

■ 研究の概要

食中毒検査検体（感染症発生動向調査、積極的疫学調査を含む）として搬入された糞便、ウイルス検査時に抽出、作製したウイルス遺伝子（RNA、DNAまたはcDNA）を用い、ウイルス遺伝子型別などを調査する。得られたデータから感染経路の推定など、食中毒事例での利用や、ウイルス流行や変異に関する解析などを行う。その際、行政検査の一環として収集および記載されている情報を使用する。

■ 研究期間

平成 29 年度から 30 年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部ウイルス研究科

宗村 佳子

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。